

2024-25年度クラブ目標

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘  
幹事 十文字 光伸



## 第1839回例会

令和7年1月30日 (18:30~21:00)

### 白河地区3ロータリークラブ合同新年会シン鹿島



○ソング

- 君が代、奉仕の理想

○スマイルBOX

- 永野文雄会員(新年おめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。)

1月30日 ~本日のメニュー~



▶第1839回例会出席状況

(R7年1月30日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	54名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	19名
Ⓓ 全正会員数	73名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	16名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	42名
Ⓕ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	70
⑩ = ⑥ / ⑻ × 100 (例会出席率)	60.0%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30~19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

# 3RC 合同例会

### ■司会進行

矢田部錦四郎



### ■開会点鐘

白河西RC会長 阿部克弘

### ■国歌斉唱

「君が代」


### ■ロータリーソング

「奉仕の理想」

### ■会長の挨拶

#### ●白河ロータリークラブ

阿部克弘会長



先ずは高い席上から皆様にお話をするお許しをいただきたいと思ひます。改めまして新年おめでとうござひます。本日はこのように多くのロータリアンの皆様にご出席をいただきまして誠に有難うござひます。そして、日頃よりロータリー活動にご理解とご協力を賜りまして併せて感謝申し上げます。また本日のご来賓の白河市長、鈴木和夫様、並びに西郷村長、高橋廣志様代理、副村長の真船貞様。それから国際ロータリー第2530地区の鈴木邦典パストガバナー様並びに金田昇ガバナーノミニー様のご臨席を賜りまして、本当に有難うござひます。私は白河西ロータリークラブ第39代会長を仰せつかりました阿部克弘でござひます。会場を見渡しますと若い方が大変多くいらっしゃいますので、ちょっとだけ簡単に私の自己紹介をさせていただければと思ひます。昭和32年7月28日生まれの現在67歳。入会は2010年10月1日。金田さんが会長の時に入会をさせていただきました。このロータリーバッジは当時の福島南ロータリークラブの大橋廣治ガバナーさんから付けていただきました。大橋さんは私の高校の大先輩にあたりますので、大変感慨深く鮮明に当時を

記憶しております。職業分類は化粧品販売、並びに生命保険及び損害保険の代理店をしています。また最近では結婚願望のある男女の婚活のお手伝いを「仲人」としてやらせていただいております。福島県や市町村と連携をともにして頑張っているところがございます。昨年の7月から会長をしておりますが、国際ロータリー第2530地区の会員地区大会も無事終了し、県南分区のIMも2月2日開催予定になっておりますので協力をさせていただきたいと思っております。また私が会長になった時にやりたいと思っていたプロジェクトがござひまして、皆さんのお手元にパンフレットがあるかと思ひますのでご覧いただければと思ひます。私事で恐縮なんですけど、2001年に福島県の「県南地区動物愛護ボランティアの会」が発足しまして、2007年から私はその会長を18年程やっております。福島県が行なう「獣医師派遣事業」を福島県内の小学校に対して行っておりまして、保健所はワンちゃんがないもんですから、私たちのボランティア犬を連れて小学校の先生や児童さんに触っていただく「ふれあい活動」をしております。そんな関係で「動物の素晴らしさ」「命の大切さ」「モラルマナーの大切さ」そういうものの啓発活動をしております。その一環の動物の素晴らしさを盲導犬を通して皆さんに知っていただきたいという事で今回企画しました。私たちがなかなか盲導犬に接する機会が少ないもんですから、ぜひそういうものを作って皆さんに周知してまいりたいと思っております。

最後に2025-26年度は、藤田龍文会長並びに運天直人幹事のもとで、白河西ロータリークラブは40周年を迎える周年の事業が開催されます。またその翌年の2026-27年度は、青木大会長並びに吉成真五郎幹事のもとで、金田さんが県内60あまりのロータリークラブの牽引役となるガバナーになるガバナー輩出年度となります。次年度は40周年、次々年度はガバナー輩出年度と節目の時を迎える重要な年度となりますので、残された5か月間でその人員構築と人員拡大とそれから環境整備に会員一丸となって邁進してまいりたいというふうに思っております。どうかご協力をいただければと思ひます。

結びに本日会場設営をさせていただいたSAAの皆様、そして親睦委員会の皆様、有難うござひます。御礼を申し上げます。会長の時間とさせていただきます。本日はどうぞ宜しくお願い致します。有難うござひました。

## ●白河ロータリークラブ

仁平賢司会長



皆さん、こんばんは。白河ロータリー会長を仰せつかっている仁平でございます。本日は、白河市長鈴木和夫様、西郷村長高橋廣志様代理、副村長真船貞様、お忙しい中ご臨席賜りましてありがとうございます。また、西ロータリー主催のクラブの皆様、主催クラブで会場の設営等本当にありがとうございます。昨年は、この新年会から一年が経ちました。本当にあっという間の一年でした。こうして皆様とまた元気で再開できるのも素晴らしく感じるわけでございます。また今週日曜日、我がクラブホストクラブとしてIMが開催されます。なにぶん、初めての経験で数々の粗相があるかもしれませんが、一つご協力の程よろしくお願いいたします。私事の話になって申しわけないのですが、去年の新年会で主催をさせていただきました。その時に、その日に人間ドックやってきました。そうしたところ、血液がドロドロで本当に人の正常値の4倍が10年くらい続いていました。これはやばいと私考えました。本当に考えました。その考えは大好きなラーメンを一年間食べない事でした。私は基本もう食べていません。一年間、頑張って食べていません。そしてですね、去年の12月たまたま3つの病院で血液検査をしました。そして、見事数値が戻りました。つまらない話でございましたが、結局はラーメンの食べすぎという事で終わりました。これをずっと頑張りたいと思いますので、よろしく申し上げます。今日は楽しくよろしく申し上げます。

## ●白河南ロータリークラブ

西牧拓人会長



皆さん、おばんでございます。そして、新年あけましておめでとうございます。今年は蛇年ですね。皆さん、むけてますか。脱皮してますか。脱皮しましょう。新しい時代の新しいロータリアンとして、おおいにむけていただきたいと思いますけども。今日は、「シン鹿島」という事でわたくし初めて中のほうに入りました。立派ですね。素晴らしい。先程、ロータリーソングを歌って、ここに立って歌っていると音が響くわ響くわ、俺歌上手くなったなあと考えておりましたですね、はい。良かった。いろいろ経緯があって一度はここ「シン鹿島」はなくなってしまったんですけども、いろんな方の親身なご協力をいただいてですね、再開することができたということで、やっぱりね、僕らで育ててかなきゃ駄目ですよ、白河市を一生懸命になって。そんなことを歌を歌いながら考えておりました。そんなわけで、今日は楽しく「シン鹿島」を味わって楽しい時間を過ごしていきたいと思っております。どうもありがとうございます。

## ■幹事報告

十文字光伸幹事



○白河ユネスコ協会会長 小野利廣：令和6年度だるま市街頭募金の開催について（通知）

## ●祝辞

西郷村副村長 真船貞様



皆さん、こんばんは。本日はお招きいただきましてありがとうございます。村長、今日あいにく別公務のため出席できませんでしたので、わたくし祝辞をお預かりしておりますので代読させていただきます。

皆様、新年あけましておめでとうございます。本日は、白河地区3ロータリークラブの合同新年会にお招きいただき誠にありがとうございます。本日、合同新

年會が盛大に開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。また、皆様方には長きに渡り崇高な理念と社会奉仕の精神のもと社会貢献をいただいておりますことに対し、心から感謝と敬意を表する次第でございます。さて、迎えました令和7年は西郷村にとって新たな時代に向けた様々な政策を能動的に進める重要な年であります。令和8年3月の完成を目指し、現在建設中であります新庁舎をはじめ、甲子地区では国有地を取得し今後新たな観光資源の開発を目指します。また、少子高齢化やIT革命等の急激な進展による私たちの生活スタイルや働き方などに大きな変化がもたらされ、そうした変化に伴い地方自治のあり方も着実に変化していくものと思われませんが、そうした変化への対応としてデジタル技術を活用した業務の効率化。住民サービスの向上など、いわゆる行政のDX化なども進めていかなければなりません。このように著しく社会が変貌する中で、我々様々な住民ニーズに対応する政策を推進していくことは自治体だけの力では困難であります。その為には、国際的視野に立った洞察力と英知に満ちた実践力を備えた各界の指導者が集うロータリークラブが果たす役割は更に重要なものであり、皆様方のご支援ご協力により達成できるものと思っている次第であります。また、近年全国各地において様々な大規模災害が発生しておりますが、こうした災害により尊い命が奪われたばかりか、被災地では未だ復興復旧がままならない状況が続いております。白河地区3ロータリークラブの活動を思うたびに、私たち一人一人が友愛と奉仕の精神を持ち助け合っていかなければと痛感すると共に、行動を起こす勇気が必要であることを改めて感じる次第であります。また、こうした災害を契機に地域の絆が再評価されております。多様化するニーズや地域課題の解決に向け、いかにコミュニティを再生強化し住民と共同していけるかが大きな鍵となっています。西郷村としましては、まず住民を第一に考え全力で政策に取り組んでまいりますので、今後ともより一層のご理解とお力添えをお願い申し上げます。本日、お集まりの皆様には地域のリーダーとして今後益々ご活躍されますことをご期待申し上げますと共に、引き続き当地方進展のためご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、白河地区3ロータリークラブの益々のご発展と、本年が皆様にとって健康で希望に満ちた幸多き年となるようご祈念申し上げます。令和7年1月30日、西郷村長高橋廣志。

代読、西郷村副村長真船貞。本日はありがとうございました。

●祝辞

白河市長 鈴木和夫様



皆さん、おばんでございます。ちょっと遅参をして大変申し訳ありませんでした。理由を言えば今までちゃんと仕事をしてきました。ちょっと当初予算の今、真っ最中なので明日までに来年の当初予算の査定で今までといろいろ頭をひねっておりますが、国会の情勢がなかなか先行きが不透明なので、今、予算査定やってまして予算の編成してんですけど、国会の動向いかんによってはこれ大幅に変わるといことです。自民党の当初予算が通らない可能性が強いので、維新か国民民主かわからないけど、どちらかの意見を聞かないと国会通らないので、多分どちらかの意見を聞くようになるでしょう。そうすると、予算の姿も変わってくるので当然地方の予算にも影響してくると。こういうことで、今年度本当に大きな変更はないと思いますけど財源の中身がちょっと変わってくるので、ちょっと6月補正も6月議会も大きい変更があるかなと。そういう情勢の中で今仕事やっておりました。大変遅れまして申し訳なく思っております。今日は、白河ロータリークラブ、南、西の3ロータリークラブの合同例会だということでございまして、もう1月ももうすぐ明日で終わり。早いもんですね、もう1月元旦になってあけましておめでとございますって言ったらもう明日1月、12分の1はこれで終わるわけでありませう。今年は何年で再生と変化をする時だとか、脱皮の時だとかいろいろ言われますけど、非常に皆さん憂いているのは社会経済が世界経済がどうなるかというのは本当に見通しがつかないと思います。見通しがつかないのは見通しがつかないリーダーは揃っているんで、本当にどうなるかわからないと。過剰な心配は禁物ですけど、ただ何かあるかわかんないということだけは覚悟しておいたほうがいいというふうに思います。経済人も政治、我々地方自治体も組長であって全世界で起きたことがいっぺんに地方に来ますよね。もう15~16年前のリーマンショックの影響だっ

てすぐに白河に影響が来るわけですから、世界の大変動も瞬時にして白河に入ってくると、そういう世界になりました。また、そういう世界いろんなその不安定要因抱えておりますが、またしかし一方で我々日本人として考えることがあるのではないかと思うのが一つ二つ幾つかあるんですけど、お話をしたいのは皆さんロータリークラブでありますから奉仕の精神ということが合言葉になっておりまして、みんなで出来ることを共に分け合いながら地域に貢献しようということだと思います。それはより良い地域をより住みやすい地域を作ると、こういうことに他ならないと思っておりますが、行政はそのとおりその代表の行政がありますが、この地域社会を作るのは決して行政だけじゃないということでもあります。改めて言うまでもないのでありますが、行政ができることはほんの一握りなことでもあります。皆さん方こういうロータリークラブ、あるいは俗に中間団体と言われている農協であれJCであれ青年会議所であれ労働組合であれ、そういう団体がしっかりしてものの役割を果たすことと、そしてこういう各企業もそうありますが個人としてどういうふうに社会を考えていくかということをも本当真剣に考える時期だろうと思えますし、もう一つよく日本の国力が落ちた落ちたと言いますが、完全にこれ落ちてますよ。まさしく完全に落ちてます。これ円安の要因もこれあるわけではありますが、円安の要件を取り払っても国力という点では完全に落ちてます。もうこれは当然ですよ。一旦ぐーっと上がったものは低空飛行になるかだんだん下がっていくか。低空飛行のうちに他の国が成長してきたというだけの話でありまして、30年前の40年前の日本の高度成長を今、東南アジアの人たちはやってるわけで、タイムラグがあつてかつて40年前の日本がルックジャパンであれば、我々はルックアジアとこういう事になるので。等身大の自分を眺めてみれば何もそこで卑下する必要もないし自信を失う必要もないと。これだけのストックの物を作り上げてきた我々ですから、何も卑下することはないと。ただ問題は将来に向けてどういうふうな社会を作り上げていくのかということだろうと思うんですね。我々はもちろんその頃はもう生きてませんが、人口減少に転じておそらく40~50年はもう人口減でいきます。その後の後の世代がどういうふうな社会を作り上げていくんだということの基礎の基礎を作るのが我々、今生きている我々がその基礎を作っていくんだというふうに思うんですね。ですから、決して卑下をする必要もないし、尊大にふるまうことは決してそれはやっちゃいけないと思えますので、等身大の自分を見つめながらどういう社会を作っていくのかということ謙虚に考えていくことだと思います。そし

て、我々日本人の良さは何だろうと。それはやっぱり礼節であり、誠実であるということと、良い意味での寛容さですよ。これは日本人の良さだと思います。一神教と違う国でありますから多神教なので。一神教の国が戦争を起したり宗教戦争と起こす、これはきりがないわけですよ。自分が正義でありますから。相手を最後まで虐殺するまで終わらないわけですよ。日本人はその辺でいいんじゃないのという具合、良い意味での曖昧さ。ある学者が言ってますけど、曖昧さに頼るとということが大事なんだと。白黒をつけようと思えば白黒なんか絶対つけようがないんですよ、これは。だから、曖昧さに頼るとすることが必要なんじゃないかと、こんなことを仰っている学者がおりますが、まさにその通りだと思います。日本人の良さはこれから私は発揮できると思うんです。経済力が落ちたとか、軍事費がどうのこうのと言う前に、日本人に対するリスペクトの念があれば日本人はおそらく米口中の中で重要な役割を演じることが出来ると思っておりますし、そして何よりも地方が豊かな事だと思います。その豊かさは別に物質的なものだけでなく精神的豊かさ。お金のある事だけが豊かさではないと思えますね。物的豊かさへの信奉が強過ぎたので、そうじゃなくて物質的なものじゃなくて心の豊かさと言いますが、そういうものをやっぱり耕していくと。カルチャーなんてことをよく使いますが、これは田んぼを耕すだけでなく心も耕すという意味もあるそうありますが、そういうことも含めて我々日本人の良さを発揮してくのはこれからだと思います。経済力、軍事力という数字に表せるもので我々は世界と競って来ましたが、そういう代ではないだろうと思うんですね。そういう意味でこれは地域力とこう言ってますけど、今の石破首相も、地域、地方創生と言っておられますが、まさしく全くこの精神は私は合っていると思えますが、ただ石破さんにその力があるかどうかということであるし、我々地方がまさしく地方が住んでる地方がやっぱり志を持って誇りを持って生きることだと思います。人口が減ったから地域が衰退するわけじゃありません。全然ないわけですね。よく限界集落とかって嫌な言葉言いますよね。消滅都市って消滅することなんかないです。三島町や金山に行ったら限界集落と言われると沢山ありますけど、どこも限界集落なってませんよ。やっぱりそういう何かの雑誌かなんかの言葉に踊らされている。我々日本人ってすぐ踊っちゃうんですね。踊っちゃいけないと思えますけど。冷静に自分の足元を見極めたら人口が減ったところで限界集落が来るわけでもない。都市が消えるわけでもなんでもないので、そこは我々自信を持って生きたいというふうに思っております。その為

にはまさしくロータリーの精神、この奉仕と協調の精神だと思っております。助け合い、弱いものに対するいたわり、こういったものが基本に日本人はそういう心を持っているわけですから、そういうことで共に行政の我々は精一杯頑張りますので、また皆さんと共にこの地域を、白河市及び西白河。私は常に西白河郡、東西白河と意識しております。県南地域というものを常に意識して行動しているつもりですが、この県南の地域がそれぞれの個性を發揮しながら、東白川郡と西白河郡は違います。その違いをまた違いを違いとして良さにしながらまた連携をしながらこの県南地域を良い住みやすい地域に作っていきたいという思いでございます。ちょっと遅れましたが、これから審議会も始まっておるのでこんな難しい話を聞いても仕方ないと思っておりますので、これ以降は楽しい時間にしていきたいと思っております。結びに、3ロータリークラブの皆様方、この一年間の尚一層のご精進、そしてご健勝にて過ごされますことを心から念じ上げまして挨拶といたします。ありがとうございました。

●挨拶 R I 第2530地区パストガバナー 鈴木邦典様



皆様、おめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。今日はまだ来てらっしゃいませんけど、白河市長の鈴木和夫様。そして、西郷村長の代理の真船貞様、ありがとうございます。アメリカの大統領が就任したのが20日です。うちの会長は20日の例会の席で、仁平会長。トランプ大統領はロータリアンじゃないという話をされたんです。もちろん、トランプ大統領はロータリアンではないんです。もしロータリアンだったら、ああゆう形のいろいろ発言しないんじゃないかなって気はしますが、まあそれはそれぞれです。しかし、アメリカの大統領って意外とロータリアン多いんです。皆様ご存じでしょうか？35代大統領ジョン・F・ケネディ。ジョン・F・ケネディについては大体皆さんご存じですよ。ジョン・F・ケネディが就任演説でどう言ったかは大体皆さんはご存じだと

思うんです。政府が諸君に対して何をできるかじゃなくて、諸君が国に対して何ができるかを問うてほしいと。つまり、これは皆様ご存じのように社会奉仕と言いますかね。アメリカ大統領がそのように呼びかけたんです。やはり、ロータリー出身なんです。私はどうしてこの話をしてるかという、私大学の2年生の時に60年安保。日本でいうと岸信介首相。アメリカでいえばアイゼンハワー大統領。あの頃、わたくしもちょうど二十代頃でしたので、自分の大学の周り、あるいは国会の周りでやっぱりデモをやりました。その後、日本はさておいてアイゼンハワーは大統領選挙でケネディに負けたんです。要するに、ケネディが勝ったと。私たちが授業を受けている時です。ある人がそれは教授がJ F Kって書いてこれ何だって言われた時ね、一瞬私わかりませんでした。しかし、それを知った仲間がいたんですね。ジョン・F・ケネディであると。私たちはジョン・F・ケネディ、私は要するに大学の2年の時に、実はその大学で、こういう研究会があったんです。アメリカ研究会。そこで私も2年生でしたけども、3年の時にアイゼンハワーからケネディに代わったんですね。港区赤坂にあるアメリカ大使館に行って、アイゼンハワーの私アメリカ研究会の部室の正面にアイゼンハワーの肖像画掲げてあるんです。それが今度ケネディに代わったのでその肖像を持って行って、ケネディ大統領の肖像画と交換していただいたんです。それを部室にまた持ってきて飾った。ついですが、昭和39年、日本がちょうど宇宙中継をしようという時に、そのアメリカの大統領が暗殺されました。教科書倉庫と言われる所から。いずれにしても、私たちにとってはそのケネディの就任の挨拶もさることながら、43歳という若さでやっばそういう演説をされたというのはロータリアンであるという思いがいたします。先程、西クラブの会長さんが盲導犬のあれで社会奉仕をするんです。あれ財団のお金なんです。要はその我々が国に対してというのは、この地域でいえば我々が、あるいは地域ですね。白河市、あるいは西郷っていいですか、その行政に対してその政府の金じゃなくてロータリーの財団っていうお金を有効に使って、やはり社会奉仕をすることはとても大切なことなんです。それを地で行ってるなと思ってるのは、西クラブの毎年やってるようでございますので、そういう財団の資金を十二分に活用して、いろいろと皆様で地域社会を良くしようということは、結局その財団のお金を有効に使って、地域と一緒にやってやること

大事です。是非、今日の新年会はそういう意味でお互いに交流をして皆さんと意見交換してより良い地域社会の発展のためにやりましょう。ありがとうございます。

●挨拶 R I 第2530地区ガバナーノミニー 金田昇様



皆さん、こんばんは。今、鈴木邦典パストガバナーから、エールをいただいたような気がします。これから、地区の事業に対していろんなご奉仕いただけるかなということをご期待申し上げます。不慣れですので原稿を書きましたので、読み上げのご無礼をお許しいただきたいと思います。2026年から27年度で国際ロータリー第2530地区のガバナーを拝命することになりました金田です。一言ご挨拶申し上げます。そろそろカレンダーの1ページ目がめくら

れようとしておりますが、白河地方の3ロータリークラブ会員の皆様、白河市長、西郷村長、まだお見えになっておりませんが、真船様をお招きし一堂に会して親交を深められますことはとても有意義であると思われま。ロータリーにおいて基本となる活動は親睦であります。実り多いロータリーの奉仕活動を支える最も重要な活動の一つであると思っております。地域にしっかりと根を下ろし、多くの方々と手を携えコミュニケーションを図ることが様々な奉仕活動を行う基本となると思います。本日は白河地方を代表するロータリアン皆様が親交を深めると同時に、様々な問題に意見を交換できる絶好の機会であると思っております。皆様で杯を交わしながらより良い時間を共有できますようお願い申し上げます。さて、わたくしは来年7月にガバナーに就任いたしますが、そろそろ準備に取り掛からなくてはなりません。もとより浅学菲才でありますので、残された時間をしっかりと研鑽を積むと同時に、3クラブ皆様のお力添えをいただきながら先輩ガバナーや各チャーターメンバー、そして多くの会員皆様のご期待に応えるべく準備して参りたいと思っております。ご指導ご支援よろしくようお願い申し上げます。結びに、白河地方3クラブの益々のご隆盛と全会員皆様の今年一年のご健勝をご祈念申し上げます。本日はよろしくお願ひいたします。

## 3 ロータリークラブ合同懇親会

■司会進行

沼田重一



皆さん、こんばんは。今夜は白河市長、また真船副村長と一緒にロータリアンとして楽しく親睦を深めていければと思っております。それでは、只今より白河、白河西、白河南、3ロータリー合同懇親会を開会いたします。よろしくお願ひいたします。

■開会 白河西ロータリークラブ直前会長 佐藤幸彦



■乾杯

県南分区ガバナー補佐 佐藤演由様



只今ご指名を受けた県南分区ガバナー補佐を今年仰せつかっております佐藤でございます。今日は市長様をはじめ副村長様をお招きしまして3クラブ新年会ということですので。そして、私のほうから一言。あと3日後なんですけ

どIMが「グランドエクシブ」で行われますので、是非皆様ご協力を得て成功させたいと思います。私それ終わるとガバナー補佐の仕事は終わりだと思っていますので、よろしくをお願いします。今日は、今日ご参会の皆様のご健勝と

本日おいでいただいております市長様はじめ副村長様。そして、ご参会の3クラブの会員の皆様のご健勝と皆様のご健勝を祈念しまして乾杯の音頭を取らせて頂きます。乾杯。



## 歓迎の音楽



●弦楽四重奏（グラッツィアカルテット）

遠藤美歩さん、佐藤佳子さん、小島域子さん、鎌田洋之さん

## ご歓談

●手に手つないで ソングリーダー 村上堅二



■閉会 白河西ロータリー会長エレクト 藤田龍文

